

令和7年度 学校評価(関係者評価)シート

(様式2)

学校名	加古川市立平岡東小学校
-----	-------------

1 教育目標 自ら学び共に伸びる子の育成 ～自立のころをもち 共に支えあい 学びあう 東っ子をめざして～

2 基本方針

(1)自ら考え 実践する子
 (2)共に学び よく考える子
 (3)自分となかまを 大切にする子
 (4)運動に親しみ 体をきたえる子

3 指導目標

○確かな学力の育成 ○豊かな心の育成 ○健やかな体の育成 ○自己有用感を高め、自尊感情を育む取組の推進
 ○教職員としての資質と実践的指導力の向上 ○安全で地域と共にある学校づくりの推進

評価基準

A:できている

B:だいたいできている

C:あまりできていない

D:できていない

E:わからない

重点目標	評価項目	達成状況	改善の方策
確かな学力の育成	基礎・基本の確実な習得	A	モジュール時間の活用や反復学習に取り組み、基礎基本の習熟、定着を図る。
健やかな体の育成	幅広い運動体験や運動習慣の確立	A	日常的に運動意欲を高める環境整備に努める。
教職員としての資質と実践的指導力の向上	校内研究や校内研修の充実	B	専門性を高めるための研修の実施に取り組む。OJTによる若手教職員の育成を図る。
安全で地域と共にある学校づくりの推進	安全指導と通学マナーの徹底	B	安全安心を第一とした指導と保護者や地域への情報発信を継続する。下校指導を実施する。
勤務時間適正化	教職員の心身の健康を図るための業務改善	B	会議提案方法の改善を行う。カリキュラムマネジメントにより授業時数の見直しを図る。

自己評価の適切さ(関係者評価)	達成状況
基礎学力の定着とともに、学びが楽しいと思える授業改善に今後も取り組んでもらいたい。	A
学校全体として日常的な取組により、児童の体力向上を目指してもらいたい。	A
教師の研究や研修に対する意識は大切である。引き続き研鑽してもらいたい。	A
登下校について、児童自身が安全意識を高められるよう、継続的な指導が必要。	B
教師の心身の健康は、児童へ指導に大きく関わる。ゆとりをもって職務にあたることを目指してほしい。	B